

(一社)兵庫県中小企業診断士協会 第7回スキルアップセミナー

支援者が知っておきたい、 ひょうご五国と地場産業 実地編

地場産業とは、伝統産業にとどまらず地域における製造業や流通業の基礎を担った産業であり、地域の経済や産業を正しく理解するのに必要です。今回は、地場産業として長く存在し、分業構造をもつ播州織の現状と課題や今後について、播州織機屋の経営者としては最若手かつ小規模経営ながら、播州織の若手グループBanshu-ori Next Japan に所属し、様々な取り組みを実践されている小円織物有限会社取締役小林一光氏よりお話いただきます。

現場を見て、実際に経営者に話を聞く貴重な機会です。ぜひお越しください！

こんな方へ
おすすめ



- ✓ 地場産業・地域小規模企業の支援をしたいと考えている方
- ✓ 地域企業の若手経営者と語り合いたい方

工場見学(13:00~)



小円織物有限会社 播州織 機屋（はたや）

機屋とは、経系（たていと）と緯系（よこいと）で生地を織る製造業者です。播州織は西脇市・多可町を中心とした北播磨地域で生産される先染め綿織物です。自然な風合いと豊かな色彩、肌触りの良さが特徴で、主にシャツ地やハンカチとして利用され、そのシェアは国内染織物の70%以上を占めています。かつては欧米はもちろん、中東やアフリカにまで輸出され、世界中のトップブランドがその生地に採用されています。（一部同社HPより）

意見交換(13:40~)



地場産業・小規模企業の経営について

パネルトークおよび参加者とのディスカッション

※徒歩2～3分の公民館へ移動して実施します。

パネラー

- ・小林一光氏（小円織物有限会社 取締役
多可町商工会青年部長、Banshu-ori Next Japan）
- ・中村 嘉雄氏（神姫バス(株) 地方創生担当課長、神戸山手大学非常勤講師）

モデレーター

- ・瓶内栄作（当会 会員研修委員）

※開催協力・コメンテーター 多可町商工会

日時：2019年11月16日 土曜日 13:00～16:00(予定)

定員：10名

会場：小円織物 有限会社 多可郡多可町八千代区俵田35

参加費：無料

※現地集合 自動車等駐車いただけますが、スペースがあまりないので、お知り合いの方などは乗り合わせのうえお越しください。またご質問等ありましたら申込フォームにご記載ください。担当委員より回答させていただきます。

申し込み：<https://bit.ly/2YAJooO> もしくはQRコード参照

第5回スキルアップセミナーにご参加されていない方も歓迎です。



※本セミナーは中小企業診断士を対象としております。ご了承ください。

※本申込書にご記入頂きました個人情報につきましては、（一社）兵庫県中小企業診断士協会の運営と各種情報提供の 目的にのみ使用します。

※受講票は発行いたしませんので、ご了承ください。

※なお荒天や災害などのやむを得ない諸事情により、受講者の来訪安全確保が難しい場合などにおいては開催を中止することがあります。

開催中止の場合は当日の午前9時半頃までに当協会ホームページにて告知しますのでご確認ください。

なお個別にメール等での連絡は致しませんのでご了承ください。開催中止の場合、事前に受け取った受講料があれば返金対応いたします。

お問い合わせ：（一社）兵庫県中小企業診断士協会 Tel 078-362-6000 会員研修委員会